

立命館大学大学院  
2017年度実施 入学試験  
博士課程前期課程

# 文学研究科

## 行動文化情報学専攻/考古学・文化遺産専修

※2017年9月入学 入学試験は、筆記試験の実施がないため掲載していません

入試方式	実施月	コース	科目			
			専門科目		外国語 (英語)	
			ページ	備考	ページ	備考
一般入学試験	9月	研究一貫	×		×	
	2月		×		×	
	9月	高度専門	P.1~	一部非公開		
	2月		P.3~			
社会人入学試験	9月	研究一貫	×			
	2月		×			
	9月	高度専門				
	2月					
外国人留学生 入学試験	9月	研究一貫				
	2月					
	2月 (2018年9月入学)					
	9月	高度専門				
	2月					
	2月 (2018年9月入学)					
学内進学入学試験	9月	研究一貫				
	2月					
	9月	高度専門				
	2月					
学内進学入学試験 (大学院進学プログラム履修者対象)	9月	研究一貫				
	2月					
	9月	高度専門				
	2月					
APU特別受入入学試験	9月	研究一貫				
	2月					
	2月 (2018年9月入学)					
	9月	高度専門				
	2月					
	2月 (2018年9月入学)					

立命館大学大学院  
2017年度実施 入学試験  
博士課程後期課程  
**文学研究科**

行動文化情報学専攻/考古学・文化遺産専修

※2017年9月入学 入学試験は、筆記試験の実施がないため掲載していません

入試方式	実施月	科目	
		英語	
		ページ	備考
一般入学試験	2月	P.5～	WEB非公開
外国人留学生 入学試験	9月		
	2月		
	2月 (2018年9月入学)		
学内進学 入学試験	2月		
	2月 (2018年9月入学)		

## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏 名
行動文化情報学専攻 (考古学・文化遺産専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input checked="" type="checkbox"/> 高度専門		

問1 次の3題の中から1題を選んで論述せよ。

- (1) 旧石器・縄文時代の研究課題において、最も重要と考える課題は何か。その課題に関する研究の歴史と現状を述べるとともに、その課題が重要と考える理由を述べよ。
- (2) 弥生時代あるいは古墳時代の交流関係について、具体的な事例をあげて論ぜよ。
- (3) 歴史時代の遺物はどのようにして年代が決定されるか。いくつかの方法についてそれぞれ具体的な事例をあげて論ぜよ。

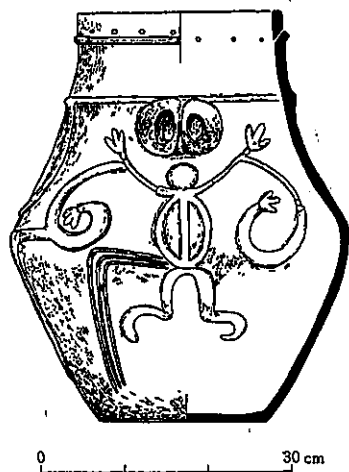
問2 次の6項目から3項目を選び、その語句を3～5行程度で説明せよ。

- (1) 夏島貝塚
- (2) AT火山灰
- (3) 森本六爾
- (4) 兵庫県行者塚古墳
- (5) 博多遺跡群
- (6) 実験考古学

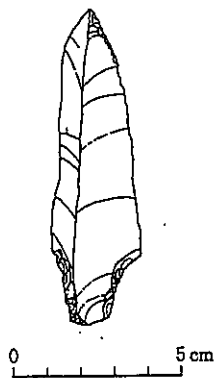
文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
行動文化情報学専攻 (考古学・文化遺産専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input checked="" type="checkbox"/> 高度専門		

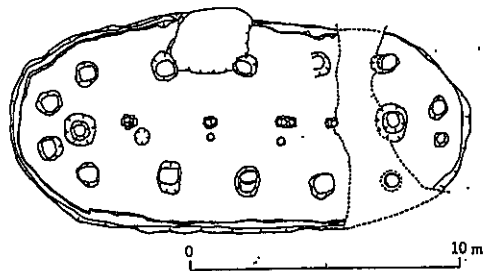
問3 次の図A~Iの中から三つ選び、3~5行程度で説明せよ。



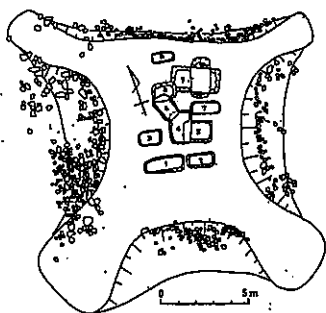
A



B

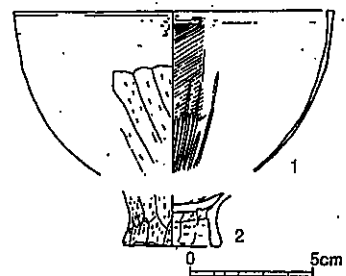


C



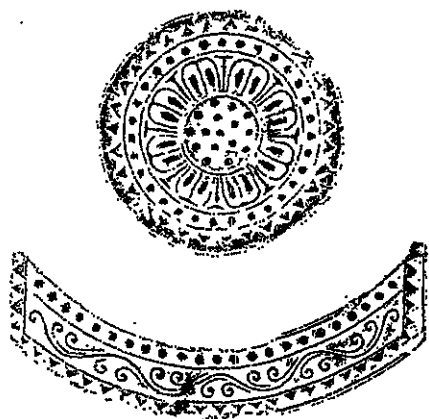
D

この図は著作権の関係上掲載できません

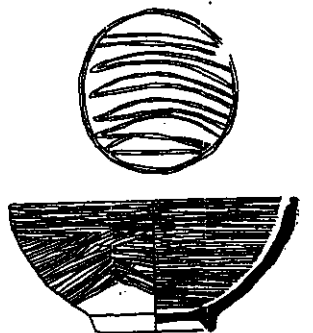


E

F



G



H



I

【出典】

- A, B, C: 監修 永原 慶二『岩波 日本史辞典』(岩波書店 1999年)
- D: 大塚 初重・小林 三郎・熊野 正也『日本古墳大辞典』(東京堂出版 1989年)
- F: 伊藤晃・山磨康平 1977「倉敷市(児島)城遺跡発掘調査報告」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』19 岡山県教育委員会
- G: 『古代瓦研究5 重弁蓮華文軒丸瓦の展開 藤原宮式軒瓦の展開』(奈良文化財研究所 2010年)
- H: 橋本 久和『中世考古学と地域・流通』(真陽社 2009年)
- I: 小野 正敏『図解・日本の中世遺跡』(東京大学出版会 2001年)

## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
行動文化情報学専攻 (考古学・文化遺産専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門		

問1 次の3題の中から1題を選んで論述せよ。

- (1) 現代社会において旧石器・縄文時代の研究を行う意義はどこにあるか。自らの研究を例にあげて説明せよ。
- (2) 弥生・古墳時代の生業について、具体的な事例をあげつつその概要を述べよ。
- (3) 歴史時代の考古学研究では、文献史学や民俗学との関連が強く、密接に関わった研究も数多い。自らの研究テーマに即して、その意義と歴史考古学の特色について論ぜよ。

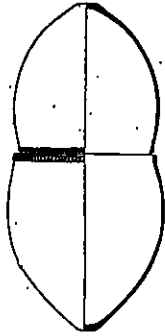
問2 次の6項目から3項目を選び、それぞれ3～5行程度で説明せよ。

- (1) 坪井正五郎
- (2) 中期旧石器時代
- (3) 鳥取県妻木晩田遺跡
- (4) 和歌山県大日山35号墳
- (5) 肥前名護屋城跡
- (6) 篠・西山1号窯跡

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
行動文化情報学専攻 (考古学・文化遺産専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門		

問3 次の図A～Iの中から3つ選び、それぞれ3～5行程程度で説明せよ。



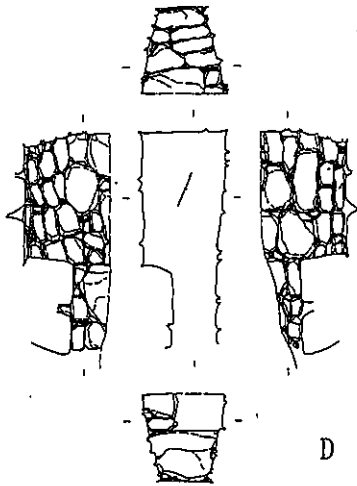
A



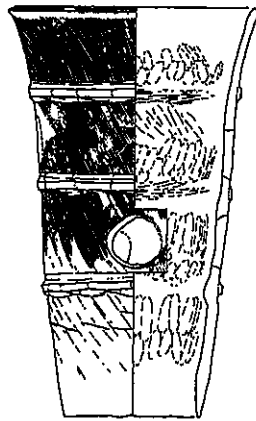
B



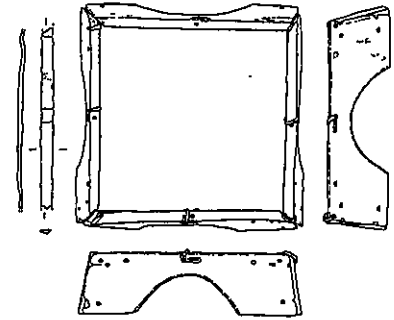
C



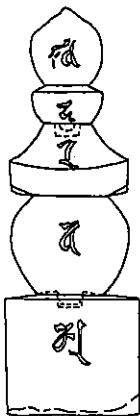
D



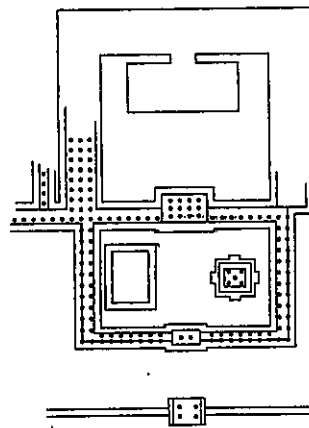
E



F



G



H



I

【出典】

- A, B: 水野 清一・小林 行雄『図解 考古学辞典』(東京創元社 1959年)
- C: 監修 永原 慶二『岩波 日本史辞典』(岩波書店 1999年)
- D, E: 八尾市教育委員会『高安千塚古墳群 基礎調査総括報告書』(八尾市教育委員会 2012年)
- F: 鳥取県埋蔵文化財センター『青谷上寺地遺跡出土品調査研究報告1』(鳥取県埋蔵文化財センター 2005年)
- G: 小野 正敏『図解・日本の中世遺跡』(東京大学出版会 2001年)
- H: 田中 琢、佐原 真『日本考古学辞典』(三省堂 2011年)
- I: 江戸遺跡研究会『図説 江戸考古学研究辞典』(柏書房 2001年)

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	受験番号	氏名
行動文化情報学専攻 (考古学・文化遺産専修)	後期課程	外国語 (英語)		

問 次の文章を知読せよ。

この問題は、著作権の関係上、公開することができません